

1. 評価結果概要表

作成日 平成 20年2月28日

【評価実施概要】

事業所番号	2072100221		
法人名	社会福祉法人 みまき福祉会		
事業所名	ほのぼのホーム		
所在地	東御市布下37 (電話) 0268・61・6165		
評価機関名	指定非営利活動法人 長野県高齢者福祉協会		
所在地	長野県長野市南長野南県町1001-3 陽光丸ビル4階		
訪問調査日	平成20年2月8日	評価確定日	平成20年3月24日

【情報提供票より】(20年1月10日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成 11年 9月 1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	8 人
職員数	8 人	常勤 8人, 非常勤 人, 常勤換算	7.5人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート	造り	平屋建(耐火建築)
	1階建ての	~	1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	36,000 円	その他の経費(月額)	500 円
敷金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり	1,380 円	

(4) 利用者の概要(2月1日現在)

利用者人数	8名	男性	0名	女性	8名
要介護1		要介護2			0
要介護3		要介護4			1
要介護5		要支援2			0
年齢	平均 85.2歳	最低	81歳	最高	92歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	東御市みまき温泉診療所
---------	-------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

長野県東信地区に所在しJR田中駅から車で10分足らず、途中東京電力島川原発電所がある。そこを小諸方面に向きを変え少し行くと道の駅がある。其の隣接に保健・福祉・医療が一体化した集合施設がありほのぼのホームもある。北側に千曲川そのはるかかなたに浅間山など壮大な山々を利用者のお部屋から眺めることができ、四季折々の季節を感じとることができる。また、ほのぼのホームからはデイサービス、天然温泉施設、医療施設とつながっていて利用者は多様なサービスを受けることができる。特に診療所は緊急時にも対応ができ利用者・家族が安心して暮らしていることは日々の生活の中で大きい。また近くの道の駅に買い物に行き、お店の人と交流を深めている。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の外部評価での改善課題は特にありません。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	運営者・管理者・職員が評価に対する取り組みは前向きであり、外部評価による気づき・気づかされることに強い意識を持っていました。特に面接ではホームの現状を管理者の立場、職員の立場から着飾ることなく話をしていただきましたが、全職員が外部評価されることを期待します。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営会議は年4回開催されており、安全に避難できるよう居室の北側にスロープの設置の要望やチャイムの設置の要望など対応ができていました。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	アンケートなどから家族からの苦情などが無いことが判りました。家族も施設への依存が高く感じられたので、ホーム側が全て管理してしまうのではなく、家族の役割ホームの役割を双方で話し合いをされ、そのお互いの役割を遂行することによって家族の面会回数も増えるかと思えます。さらによりよい関係が築かれると思えますので期待します。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	ホームが集合施設の一部にあり、地域住民もサラリーマン世帯が多いので昼間の交流は少ないようです。しかし隣接の温泉や地域の行事などには積極的に参加し交流を深めています。近くに道の駅の売店の方と日々の買い物の中でよい関係を築いているようですので、ホームにお誘いしたらどうでしょうか。交互交流をしますと新たな展開ができ、発展すると思えますので今後の取り組みに期待します。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	のほのぼのホームの理念は（のびやかに・すこやかに）とあるが日々の生活の中で感じられ、その人らしく個性を大切にしています。事業所独自の理念を作り上げている。		パンフレットは簡単明瞭で非常にわかりやすいが文章で好ましくないと思われる文章があったので削除できればなおよいと思う。今後、見直し作業に入るといことなので新しいパンフレットに期待したい。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	月二回の運営会議、月二回のスタッフ会議があり、福祉会の理念が唱和されていることが伺われた。職員にも浸透されていた。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域は、会社員が多いので昼間は留守が多い昼間の交流は難しいが近くに直売所があり、直売所の方に声をかけたりしていただいで顔なじみにもなっている。		住宅地から離れており、地域の一員として参加していくのが困難な環境であるが地域密着型に移行したことを踏まえて、もっと積極的に地元の人との交流の場を広げていけるような機会を作っていられることを期待したい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者・管理者・職員は外部評価については理解を示しており、外部評価を実施するにあたり気づく・気づかされる大切さも理解されていた。		外部評価は受けているが職員による自己評価は実施されておらず、全職員による自己評価を行うことによって、改善に向けた検討を行うことを期待したい。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営会議はきちんと開催され、現場まで会議の内容が届いていました。そのことがサービスにも反映され、サービス向上に努めていることが伺えた。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>市町村との連携は取れており、待機者の情報やホームの情報交換は随時図っていることが伺えた。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>家族等には個別対応をし、写真などで近況報告されている。家族のアンケート調査でホームの対応に家族は満足されていた。職員の異動時における対応もできている。金銭管理については家族の押印もあり管理されていた。</p>		<p>金銭管理については責任の所在や決まりがわかるような金銭管理規定を設ければより安心そしてさらに信頼されると思いますので考えていただければと思う。</p>
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>避難通路用のスロープやチャイムの設置など運営会議・家族会の意見は反映されえていました。そのことは、意見・不満・苦情などが管理者・職員・外部に反映している仕組みができていることが伺えた。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の異動は少ないので利用者への影響は感じられず、むしろ利用者との信頼関係が強いと伺えた。日々の生活も穏やかにその人らしく生活し微笑ましく感じられた。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じた育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>人事考課に取り組み管理者・運営者は職員のレベルアップに努めていることが伺えた。職員からも「こんな研修には是非行きたい」と積極的な話もあり、職員自ら向学心を高めようとしている姿も伺えた。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>同業者同士で研修をしている。お互いに相手先のホームから感想を聞くなど評価している。交互研修は職員からも大変勉強になるという話なのでさらに推進して欲しい。</p>		<p>研修者が何を勉強したいのか、管理者は何を勉強してもらいたいのか事前に話し合い、課題を持って研修をする。そして、研修終了後に研修者の復命を双方に提出するようにするともっと効果的な研修になると思うので、今後期待したい。</p>
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入所予定者に対して、見学などに応じる体制ができており、隣接されているディサービスご利用から入所にいたるケースもある。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜ぶ哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>一緒に食材を切ったり、歌を歌ったりと共に過ごされている様子が伺えた。また、職員のインタビューから毎日の生活が同じにならないように日々工夫されている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>一人ひとりの思いや、暮らし方の情報収集をされており、また月2回のカンファレンスによって、意向などが反映されている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>面会時にご家族から意見を取り、月2回のカンファレンスで検討し、介護計画が作成されている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>6ヶ月ごとに介護計画の見直しが行われていることを確認できた。</p>		<p>6ヶ月ごとに見直しを行っているが状態変化が生じた時には随時見直しを行い、新たな計画を作成されることが望ましい。</p>
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>ご本人・ご家族の状況に応じて、事業所の多機能を活かして、緊急ショートなどの受け入れ体制ができています。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>ご本人・ご家族の希望、要望される病院での受診体制も出来ており、緊急時は隣接されているみまき温泉診療所で対応できる体制を整えている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>急変時などに対して、隣接されている診療所と訪問看護ステーションとの協力体制が確立されており、安心して生活が送れるようになっている。</p>		<p>看取りについては、ホーム内でどのように対応していくのか、職員全体での研修を積み重ねることを期待したい。</p>
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>一人ひとりに合わせた言葉かけができており、記録などの個人情報についても、慎重に取り扱われている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>ご利用者のペースに合わせて、望むことを、自由に出来る環境作りがされており、その人らしい暮らしの支援がされている。</p>		

外部 評価	自己 評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者の希望を取り入れ、献立を作成されていることが伺えられる。食材を切ったり後片付けを率先されて行われており、会話も弾んでおり、和やかな雰囲気作りがされている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	隣接の温泉を楽しむことができ、入浴を拒まれる方に対しては、夜間浴などで対応されたりして支援されている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	入居者の出来ることを職員が把握して、無理強いすることなく、その方に合わせた支援がなされている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	食材の購入にスーパーに出かけたり、近くにある直売所に買い物に出かけたりされている。また、近くを散歩したりゲートボールをおこなったりといろいろな工夫され支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	鍵をかけない生活がされていました。、運営推進会議の意見により外に出掛けたことがわかるようにとのことで、センサーを設置されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>火災などの災害時に備えて、居室からすぐに外に出れるように新たにスロープを設置され、避難訓練も年2回おこなわれている。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>栄養バランスなど考慮された献立となっている。また、毎日の食事量の確認も行われており、個人記録にチェックがなされている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用の居間にはおひな様が飾られており、草花もあり季節感を感じることが出来るように配慮されている。利用者がゆったり出来る空間があり、居心地よい環境づくりをされている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>各居室にはそれぞれの物が置かれており、十分生活できるスペースになっている。本人が居心地よく生活が出来るように配慮されている。</p>		<p>建物の構造上しかたがないと思いますが2居室がパーティションで仕切られていたので部屋が暗く感じました。家具や飾り物などで工夫され、暖かい部屋作りをしていただくことを期待したい。</p>

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。